

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力のお願ひ

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

昭和大学医学部内科学講座腎臓内科学部門における腎臓病レジストリー研究

1. 研究の対象および研究対象期間

対象：当院当科に通院および入院された患者さんおよび医学研究科長の設置する倫理委員会にて承認された臨床研究「受付番号：519 課題名：慢性および急性腎病変におけるクラステリンの意義」に参加していただいている方

2. 研究目的・方法

昭和大学病院腎臓内科ではこれまで外来や入院を通じて様々な腎疾患患者さんの診療を行ってきました。また、臨床研究「慢性および急性腎病変におけるクラステリンの意義」に基づき患者さんの試料や診療情報を活用する形で様々な研究を行ってきました。医療分野における研究発展の速度は目覚ましく、腎臓病領域でも日々革新的な研究成果が報告されています。このような背景を受け、クラステリン研究以外にも多角的な視点から腎疾患および合併症に対する病因究明と治療法確立のための研究を行う必要があります。当科で培ってきた研究成果を活かすべくクラステリン研究で得た臨床情報や試料（腎生検組織、血液、尿、他）は継続利用しつつ、本研究を基に対象となる患者の腎臓病レジストリーを行い、対象患者さんの臨床情報およびヒト試料（腎組織、血液、尿、他）を新たに得て研究へ応用することを目的とします。臨床研究「慢性および急性腎病変におけるクラステリンの意義」に対し既に同意を得ている患者さんの試料や臨床情報は本研究「昭和大学医学部内科学講座腎臓内科学部門における腎臓病レジストリー研究」へ移行する形で利用を継続させていただきます。

研究期間

2020年12月1日から

※本研究は診療情報およびヒト試料（血液・尿・腎生検組織など）を当科で保管するための研究です。特に終了期間を設けていません。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

【試料】

血液、尿検査、腎生検組織

【情報】

研究対象者の同意、原疾患に関する諸情報、原疾患の治療歴（使用した薬剤など）、併症、家族歴、アレルギー歴、嗜好歴、既往歴、手術歴、アレルギー歴、家族歴、嗜好歴、併用薬（薬剤名、一日投与量、投与経路、投与理由、投与期間など）、血液検査（対象者に対し当院で施行した検査項目全て）、尿検査（対象者に対し当科で施行した検査項目全て）、生理学検査（超音波検査、心電図検査、呼吸機能検査など）、画像検査（X線検査、CT検査、MRI検査、核医学検査など）、病理検査（腎生検病理検査など）
※原則的に当院電子カルテおよび紙カルテで参照可能な医療情報全てを対象とさせていただきます。

4. お問い合わせ先

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属： 昭和大学医学部内科学講座腎臓内科学部門

氏名： 鈴木 泰平

住所： 東京都品川区旗の台 1-5-8

電話番号： 03-3784-8533

研究責任者： 本田 浩一